

校友会活動の今

新型コロナウイルスにより多くの行事が中止となるなか、本年も11月6日、全国支部長会が昨年に引き続きリモートにて開催され、赤松徹真・校友会々長より左記のようなご挨拶がありました。

まる2年、ほぼ活動のない状態の続いている北豊支部ですが、学内の様子や本部の活動、または全国各支部の様子等にふれたこのご挨拶より、少しでも校友会活動の何かしらを感じていただければと、ここに掲載いたします。

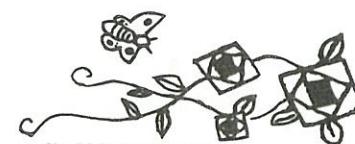
第36回全国支部長会開催にあたってのご挨拶



校友会会长 赤松徹真

龍谷大学校友会の日本の各支部の皆さま、おはようございます。ハワイと南カリフォルニア、北カリフォルニア支部の皆さま、こんばんは。今年もオンラインでの全国支部長会の開催となり、海外支部の皆さまにとつても無理のない時間設定を（＊編集部註－この時日本11時、ハワイ18時、アメリカ21時）ということでの時間となりましたが、36回を数える全国支部長会の歴史の中で、初めての午前からの開催となります。

昨年の同じ時期にオンラインでこの支部長会を開催した時には、一年後には京都にお集まりいただけだと思っていました。状況は幾分好転しているものの、海外から、また、日本各地からお集まりいただくにはまだ状況が整っていないと判断し、今年もオンラインでの開催とさせていただきました。大学も本来ならこの時期は〈龍谷祭〉で賑わっているので



すが、今年はオンラインでの開催と聞いています。ただ、9月の後期授業が始まった際には、通学はゼミと実習を優先し、他はオンラインでの講義が主だったためキャンバスは静かでしたが、緊急事態宣言の解除にあわせて対面授業が増え、学生の姿が戻ってきた今は以前に比べて賑わいが感じられます。

さて、支部の皆さまにおかれましては、2年にわたって思うような支部活動ができる状況ではなく、ご苦労を感じておられることがあります。この状況下で7月以降に各ブロックで開催されたブロック別オンラインミーティングでは困っておられることや、各支部での工夫などの情報交換が積極的に行われているとの報告を受けております。そして、昨年はほとんどの支部総会が書面総会となっていたかと思いますが、今年はオンラインを利用して開催された支部も幾つかあり、状況に応じて新しいことに挑戦される姿勢に驚くとともに、活動を続けて下さっているすべての支部にこの場をお借りして感謝申し上げます。

今年の支部総会の実践事例は後ほど発表がありますが、本日予定されているグループミーティングの場でも、有意義な情報交換ができると願っております。私自身も様々な會議でオンラインを利用させていただくことが増えましたが、慣れてくると話もしやすいものだと感じる今日この頃です。

校友会本部としましても、今年も定例の事業が例年通りの形では開催できず、「龍谷大学心の講座」も全5回のうち3回は、講師の先生方に無観客の大ホールでお話をいただくことになりました。また、先週の土曜、日曜日と今日、明日のホームカミングデーもオンラインでの開催となりました。

そのようななか、校友会本部内で若手役（3ページへ続く）

長男が龍大に入学しました。「他にやりたいことがあるから龍大には行かん」と言つていました。が、結果的には自分で仏教学科を選択。お寺の長男(のが)という逃がしたい立場に責任を感じて葛藤(かとう)したことでしょう。

自分もそうだったことを思いだします。好きだった車やバイク関係に進みたいと漠然と考へて、親への反抗心も重なり「龍大には行かない」。そう言つていましたが、結局龍大で仏教を学び、今では生まれた寺の住職を。お寺の長男あるある、と言えそうです。

それならば学生のときにしか経験できないアルバイトで好きなことをやろうと思い、入学してすぐにタイヤ販売店で働くことに。タイヤ・ホイールを組んだりカーオーディオの取り付けをしたりと、私の超得意分野です。

長く働けたらと思っていましたが、お盆期間中長く帰省することに店のオーナーが不満だったようで、あっけなくクビになりました。

次に見つけたのはレンタカー店。レンタカーって一般の観光客を相手にすることが多いイメージでした(特に京都は)が、実際は損

保やディーラーの代車、企業の営業車などの需要が多く、関西一円への配車が主な仕事でした。おかげでベンツからホンダビートまでいろんな車を運転することができ、非常に面

白い体験でした。やっぱりスポーツカーは楽しいと思つてみたり、その後の車趣味の基礎となつたと言つても過言ではありません。

ただ、そんな車ばかりならいいけれど、京都の狭い道をこんなのは普通免許で乗れるのかない」。そう言つていましたが、結局龍大

といった4トンワイドロングのトラックや積載車などを運転することも。さすがに苦労しました(しかも京都はマナーが悪い。車線変更をしようとするとき入れさせへんでーーとばかりにわざと車間を詰めてきたり、高速道

路の渋滞時には路肩をかなりのスピードで走りたきりのお年寄りばかりが入院していました(しかも京都はマナーが悪い。車線変更をしようとすると「入れさせへんでーー」とばかりにわざと車間を詰めてきたり、高速道路の渋滞時には路肩をかなりのスピードで走

がよくて2年くらい勤めました。

そして最後の職場は、ガラッと変わつて病院。老人介護のアルバイトです。いろいろあって、今までやつたことのないことをしてみようとしたところに飛び込んだのです。

ほぼ寝たきりのお年寄りばかりが入院している病院でした。それはもう思つていた以上に大変な仕事でした。1週間で去つていくバイトも何人もいました。主な仕事は食事や入浴の介助でしたが、やはり一番大変だったのが下の世話です。自分自身が○コまみれになることもよくあり、今ではとてもできません。

そんな病院だから、〈死〉も身近にあります。前の日には元気だった人が翌日には亡くなる、それが日常でした。家族がよくお見舞いに来る人もいれば、誰も面会に来てくれない人もいる。私の顔を見れば「殺してーならない(殺しておくれ)」と叫んでくるおばあちゃん。考えさせられることが多い職場でした。

こうして作文してみると、今でも当時のことがありありと思い出されます。それらのアルバイトが今につながっているのかなと、懐かしさとともにいろんな感情が起こってきました。経験って貴重ですね。

学生時代の貴重な体験『アルバイト』

1999年・文研究科卒
蔵田 聰

校友リエッセイ

ゴミだらけ、ヤニだらけで返却される車の清掃や雪が舞う日の洗車などつらいこともあります。社員さんやアルバイ仲間との楽しい時間もあり、居心地

いい思い出です。おかげで運転テクニックは鍛えられましたが……。

(1ページから続く) 員を中心となつて発案いただいた新しい事業として、オンラインでのトーキイベント「煩惱とクリエイティビティ」がこの12月からスタートすることになり、オンラインの良さとでもいうのでしょうか、話し合いを重ねて丁寧に形成されてきた事業という印象があります。

また、情報過多の時代ですが、少しでも校友会や卒業生、在学生、母校の情報が伝わりやすいようにと広報部会が校友会ホームページを大幅にリニューアルし、これを契機に各種SNSの発信も積極的に行っています。

各支部におかれましても、まめにホームページを更新して下さって支部、SNSで迅速に情報発信をしてくださっている支部、そして支部会報で支部の個性を伝え続けていている支部、それぞれの取り組みを続けてくださることが、龍谷大学の卒業生に必ず伝わっていくと思っております。

Q、以前郵送されていた校友会本部からの新聞や冊子を最近みませんが、どうなつているのでしょうか？

A、広報誌『龍谷』、『校友会報』とともに、一昨年の10月郵送を最後にそれ以降はデジタル配信となり、そのお知らせと共に併せて、紙媒体の送付を希望する人は同封の返信用紙にてその旨連絡するよう通知がありました。

デジタル配信は〈龍谷大学校友会〉のホームページからダウンロードできますので、そちらをご覧下さい。

また、紙媒体の送付を希望する方は、同じく〈龍谷大学校友会〉のホームページのメニューで「お問い合わせ・連絡先変更」欄を開き、「連絡先情報変更受付フォーム」に必要事項を入力し申し込むか、または校友会事務局へ電話で直接連絡（075-645-2015）するかしてお申し込み下さい。

2019年度卒業生については、新型コロナの関係で卒業式と校友会新入会員歓迎祝賀会が開催できませんでした。コロナの感染状況をみながらにはなりますが、いつかはそれらを開催したいと考えています。開催が決まりた際には、2019年度の卒業生に広く情報が届くよう、支部の皆さま方の発信力もお借りしたいと思います。その際には、よろしくお願いいたします。

母校は『龍谷大学基本構想400』を掲げ、「龍谷大学に入学して本当によかった」と、在学生及び卒業生に実感してもらえる大学を目指しています。校友会としても、在学生の支援、母校発展の寄与と卒業生の親睦の更なる充実を目指して来年度の諸行事に努めてまいります。各支部の皆さまには校友会の活動にご理解をいただき、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。



事務局よりお知らせとお願い

1、2022年度支部総会のお知らせ

来年度の総会・懇親会を左記のように決定いたしました。状況次第でどうなるかわかりませんが、取りあえずご予定にお書き加えいただければと存じます。

後日、正式にご案内申し上げます。

日時 6月14日（火）

▽17時～総会 ▽18時～懇親会



*懇親会のアトラクションとして熊谷正明氏（1983年文卒、吹奏

樂部O.B、東海教区教務所長）によるアルトサックス演奏を予定。

会場 小倉ステーションホテル

2、未納会費ご納入のお願い

年度末にあたり未納分の会費ご納入をお願いいたします。払込取扱票を同封いたしますので、よろしければご利用下さい。

もし間違えてご請求の際には、ご寛恕のうえその旨事務局までご一報下さい。

物故会員のお知らせ

1960年・文学部卒



矢倉公紹さま（令和3年8月27日歿）
*ご生前中のご協力に感謝し、謹んで
慶弔の意を表します。

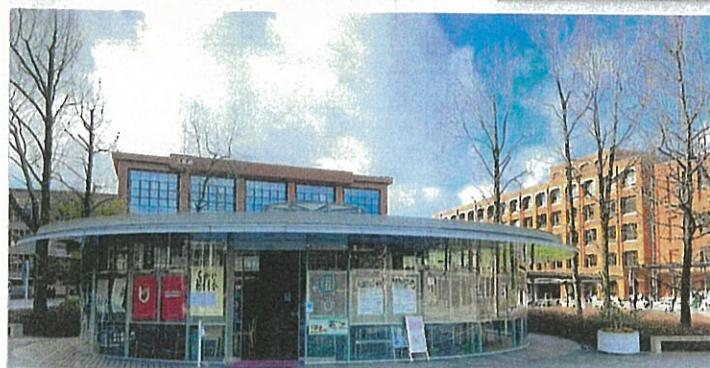
龍谷写真館 in フェイスブック

*このたびは北豊支部関連の写真が準備できなかったので、〈龍谷大学校友会〉フェイスブックにあったものを掲載してみました。

以前より何度かご案内してきましたが、どうぞSNS発信の校友会本部からの情報もご覧になってみて下さい。何かしら面白いもの、気になるもの、大切なものが見つかるかも！



・（上）1月28日、WBOミニマム級世界王者で拳闘部OBの谷口将隆選手（2016年文卒）が幼少時過ごした鹿児島を訪れた際、鹿児島別院にて鹿児島支部会員の皆さんとお会いしての記念写真。特に元支部長の藤善清文さん（前列右）は拳闘部の創設メンバーで、谷口選手も驚いていたとのことでした。



・深草学舎内「カフェ樹林」の外観（上）と内部の様子（右）。この時は美術部の作品展の紹介でした。ワシらの頃はこんなしゃれたものはなかった、という声が、どこからともなく聞こえてきそうな気がします！？



・（上2枚）京都で5年振りに14cmと二桁の積雪を記録した雪に覆われた深草学舎。この雪だるま、今ならバエルとでも言うのでしょうか。

1月21日、すっかり雪に覆われた深草学舎。この雪だるま、今ならバエルとでも言うのでしょうか。

▼通常2月発刊が3月へと繰り越されました。2月に開催予定だった役員会が3月1日に延期になり、そこで話題を掲載しようと、意図的に発刊を遅らせた次第です。決して怠けたためではありません。どうぞご賢察下さい（と、言わねばならないところに日頃の動向が見え隠れしてきますが……）。▼年にか前向きなことを書こうと思っても、長期にわたっての新型コロナ禍のダメージに加え、連日テレビで目に見るロシア軍によるウクライナ侵攻の悲惨な光景、更にはそれらの合間を縫うように報道される幼児虐待や簡単に人の命が奪われていくニュースの数々。今から50年ほど前に「何かくらり何ままで真つ暗闇よ」という歌が流行りましたが、今考えてみれば、よほどましな時代でした。還暦も数年前に迎え、すっかり「昔はよかつたモード」かもしれません。▼でも、そこにはとどまることなく、ならばこそ、今何をすべきかをしっかりと考えていかねば、と思つてみたり、と言つて特に何ができる訳でもないし……と、「ここで負のスパイアラルに入ってしまうのですが、こんなことをせめて一杯飲んで愚痴として話し合えるような時が一刻も早くくるよう、ただただ念願するばかりです。本年はぜひ6月の総会懇親会でお会いしたいのですね。〔記・〇〕

事務局雑感

▼通常2月発刊が3月へと繰り越されました。2月に開催予定だった役員会が3月1日に延期になり、そこで話題を掲載しようと、意図的に発刊を遅らせた次第です。決して怠けたためではありません。どうぞご賢察下さい（と、言わねばならないところに日頃の動向が見え隠れしてきますが……）。▼年にか前向きなことを書こうと思っても、長期にわたっての新型コロナ禍のダメージに加え、連日テレビで目に見るロシア軍によるウクライナ侵攻の悲惨な光景、更にはそれらの合間を縫うように報道される幼児虐待や簡単に人の命が奪われていくニュースの数々。今から50年ほど前に「何かくらり何ままで真つ暗闇よ」という歌が流行りましたが、今考えてみれば、よほどましな時代でした。還暦も数年前に迎え、すっかり「昔はよかつたモード」かもしれません。▼でも、そこにはとどまることなく、ならばこそ、今何をすべきかをしっかりと考えていかねば、と思つてみたり、と言つて特に何ができる訳でもないし……と、「ここで負のスパイアラルに入ってしまうのですが、こんなことをせめて一杯飲んで愚痴として話し合えるような時が一刻も早くくるよう、ただただ念願するばかりです。本年はぜひ6月の総会懇親会でお会いしたいのですね。〔記・〇〕